

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフレッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本 恭典
幹事 鈴木 文三郎
会報委員長 酒部 正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2586回例会プログラム

[当年度=28回目；当月=3週目]

2008年（平成20年）3月17日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
……………それでこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/25)……高浜 RC との合同例会
12:30～衣浦グランドホテル
※3月24日(月)の例会変更分です。
(3/31)……新入会員アワー 高橋 徹治 会員
" 横内 則之 会員
- 13:10 13. 本日のプログラム
卓話 「2回目のライラに参加して」
講師 ライラセミナー受講生
嶋津 就久 君
(紹介者 加藤 真治 会員)
14. 謝辞
15. 点鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
- 13:30 17. 散会

出席

会員総数 95名 出席免除 20名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠席 6名 出席率 93.26%
前々回(3/5)の出席率 100%

会長報告

- 1) 野村重彦会員の金婚式のお祝品を本日贈呈します。
2) 3月13日、東建塩河で開催された、刈谷、知立親睦ゴルフコンペでは、知立の杉浦知博会員が優勝され、盛田豊一会員が2位でした。また、刈谷クラブの月例は堀正剛会員がグロス92、ネット78で優勝されました。
3) 3月11日、刈谷市国際交流協会の役員会に出席して参りました。

幹事報告

- 1) 本日例会終了後、第10回の理事会を事務局にて開催致します。関係の方は出席をお願いします。

会長あいさつ

橋本 恭典



今日は例会前の健康診断では堀先生にお骨折り頂き、ほぼ全員の会員がチェックを受けられたことと存じます。しばらくすれば結果が判明しますが、私の場合はどうも自分勝手に都合の好いように判断してしまう嫌いがあります。例えばγGTPが高くて、飲まなきゃしばらくすれば下がるのでOK、メタボの傾向にありますが、痩せているよりも大病したとき、長持ちする、海で漂流したときも皮下脂肪で体温の低下を遅らせ、助かる確率が痩せよりも高いなど、勝手解釈で日々を送りあまり反省もせず、三食おいしく頂き、深刻には考えておりません。と言いますのも検査入院し

か病院にお世話になったことが無く、病気とか、死に対してさほど真剣に考える状況にないことにも原因があります。

健康と食事は大いに関係が深いといわれておりますので、今日は食品の話題を少し致します。

現在我が国の食料自給率は39%で主要先進国の中で最も低く、60%以上を外国から輸入しなければなりません。ちなみに主要国自給率はアメリカ128%、フランス122%、ドイツ84%、イギリス70%などです。

石油をほとんど輸入に頼り、そのうえ食料までとなるとは絶対に外国と戦争などできる訳がありませんし、してもいけません。

さて中国からの輸入食料については、さすがに餃子事件以降輸入量が相当落ち込んでいます。昨日もあるホテルの料理長の話で、「苦勞しながら国産品を求めているが、まったく中国産を排除することはできない。その位日本の中に浸透している」とのこと。冷めやすい日本人の性格上、早晚、中国産も回復してくるものと思われま

す。以前から鉛入りおもちゃ、歯磨き粉、ドッグフードなど、立て続けに問題となっておりました中国製商品や食品について、私の知人で、最近お金持ちになった、日本最員の北京に住んでいる中国人の話をご紹介します。彼は契約農家から無農薬野菜を、またデパートで日本の米などを買っていることなど、胸をはって言っておりますが、その彼ですら、餃子事件では日本は騒ぎすぎ、中国国内ではもっと大きな事件が度々起こる。残留農薬で例えば、500人も中毒症状を起こしたとしても、13億人も人口がいれば僅かなことだそうで、たいした問題にもならないそうです。

冷凍餃子の工場については、日本のお役所の認可された中国国内の工場としては、非常に清潔な工場で作っているそうです。ご本人は無農薬野菜を買っているにも拘わらず、「日本人は食の安全に対して過剰反応だ」と、また、「マスコミの度が過ぎる」とのこと。「大体餃子の冷凍なんておかしいよ、餃子は本場中国では旧正月である春節には欠くことのできない料理で、各家庭でそれぞれの味で作られ、『財をなす』『子供に恵まれる』と言う意味を持っており、心を込めて各家庭で作る縁起の良い食べ物で、それを冷凍食品で買うのがおかしい」と。

そういえば暮れになると、日本のデパートでは御節料理の見本が所狭しと並んでいるのを思い出し、原点に戻らないと日本の食料事情はもっと悪くなるかも、と思いましたが。中国では「水餃子」「蒸餃子」が主流で、焼き餃子は南部の地方で一部食べられているに過ぎず、一般的には焼き餃子よりも蒸餃子のほうが一般的で、多くの家庭で作られます。

そういえば冷凍食品の賞味期限は概ね1年位ありますが、賞味期限とは「おいしく食べられる期限」です。保存がきく食品に表示されており、3ヵ月を超えるものは年月、3ヵ月以内のものは年月日で表示されます。

期限を過ぎてもすぐ捨てる必要はありません。賞味期限内に食べるのは○、期限切れを食べるのは△、です。

我が家では期限切れだけれども味が変わっていないド

レッシング、賞味期限内だけれども、開封後の保存状況が悪く、つんと来ない、ピリッとしないいわさびなど、食べさせられております。

ついでに、消費期限とは、5日経つと劣化する長期間保存できない食品の食用可能期限「安心して食べられる期限」です。消費期限内に食べるのは○、期限切れを食べるのは×なのですが、我が家は×のものを「お父さん食べてみて」で、私がモルモットで、大丈夫と言えれば食べます。食料自給率向上の観点から×の食品を出さないようにしましょう、また、お父さんをモルモットにしないで下さい、をお願いして今日の話が終わります。

金婚式のお祝い



野村 重彦 会員

ライラ修了証授与



嶋津 就久 君

卓 話

「2回目のライラに参加して」

ライラセミナー受講生 嶋津 就久 君



正直、このような場に立つことはあまりないので、感じたことのない位いやな汗を背中にかいておりますが(笑)、皆様方に応援して頂いているので頑張りたいと思います。今回のテーマは「自立-守・破・離-」でした。守・破・離というのは、茶道や武道を極めるために踏む段階のことだそうで、千利休の句である「規矩作法 守り尽くして 破るとも 離るとても 基を忘るな」という俳句から生まれた言葉だ

そうです。

守・破・離の「守」は物の基本を会得すること、「破」は基本を自己流にアレンジすること、「離」は完全な自分独自のスタイルを確立することです。

セミナーの開校式では、地区ガバナーの江崎柳節さんの他、ガバナーエレクトの片山主水さん、受講生代表の榊原さんのお話や、役員の方の紹介などがありました。

続いて、近藤重助さんの基調講演がありました。近藤さんは剣道の達人だそうで、剣道の観点から守・破・離を話してくださいました。具体的には、「守」は先生の教えに従い基本を習うこと、「破」は問題意識を解決すること、「離」は悟ること、極意だともおっしゃっていました。

その後の第一分科会では、「守」について話し合いました。まずは、みんなが1つずつ意見を出すことから始めました。いろいろな意見が出ましたが、総合的にみて「守」は受動的というイメージが強く、僕らの分科会では「離」とは「物事の始まり」とまとめました。

第二分科会では「破」について話し合いました。ここでは、経済的観点から自立についても考えてみました。「給料が手取りで20万円、生活費などはその中から」というお題が与えられて、果たしてそれが自立と言えるのか、を話し合いました。

「20万じゃそもそも自立とは言えない」「いくら稼いでいても、無駄遣いをしていたら自立しているとは言えない」「自分の稼いだ金で生活しているのなら、自立していると言える」などの意見が出ました。それらを踏まえて「破」をみると、「守」から一歩進んだものという印象が強かったので、僕らの分科会では「破」とは「自分で判断」とまとめました。

第三分科会では「離」について話し合いました。この頃にはみんな打ち解けて、かなり本気の話し合い、意見のぶつけ合いができました。本当にたくさんの意見が出たため、わざわざこれらを枠にはめる必要がないのではということで、「離」とは「自分次第」とまとめました。

第四分科会では、全体発表に向けた準備をしました。全体発表を聞いて思ったのは、やはり高校生、大学生、社会人とでは、話し合いの深さが全然違うと感じました。

ライラセミナーに参加するのは2回目ですが、分科会の分け方が、前は年齢に拘わらずばらばらだったのに対し、今回は高校生、大学生、社会人別に分けられました。各年代ごとに自立を考えてもらおうとの意図があったかもしれませんが、僕はいろんな年代の意見を聞いてみたいと思いました。

こんなに素晴らしい機会に2度も恵まれ、刈谷ロータリークラブの皆さんには本当に感謝しています。本当にありがとうございました。

第10回理事会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
 - 1. 4・5月のプログラム(案)について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 - 2. 創立55周年準備委員会(案)について 〈会長エレクト〉
 - 3. カキツバタ支援金について 〈環境保全委員長〉
 - 4. その他

健康診断



3月度ゴルフ例会

平成20年3月13日(木)

於：東建塩河カントリー倶楽部

成績	氏 名	グロス	ハンディ	ネット
優勝	堀 正 剛	92	14	78
2位	天 野 櫻 子	81	8	73
3位	深 谷 稔 彦	85	6	79
B B	加 藤 英 二	97	7	90

